

## 支部 REPORT 横浜 港 南 支 部

2016.9.13 掲載

港南支部長 高 島 典 子 (S58 卒)

横浜市の南部に位置する港南支部を紹介します。港南区は1969年10月1日（昭和44年）南区より分区して発足しました。

太陽に向かって元気に成長していく姿が港南区にふさわしいという理由で、区政10周年を記念し、区の花が「ひまわり」となりました。以来、港南区のシンボルのモチーフにもなり、毎年夏にはたくさんのひまわりが区内で花を咲かせています。

また、「ひまわりの丘」がある宮城県大崎市とひまわりを通じた交流を行っていて、港南区と大崎市の児童が1年おきに相互に訪問し、2泊3日と一緒に過ごしています。



本校のひまわり畑

その他、港南区の区民文化センターは「ひまわりの郷」、区のオーケストラは「ひまわり管弦楽団」、地域福祉保健計画は「港南ひまわりプラン」で、区長からは「ひまわり通信」が届きます。この「ひまわり」を絆に地域・世代を超えた交流が図られています。

現在港南区には横浜市立の小学校が21

校、中学校が11校、高校が1校、特別支援学校が2校あります。



昨年度の港南支部総会・懇親会

友松会会員は現在、校外（OB）会員が約80名、校内（現役）会員が約90名となっています。港南支部総会・懇親会はここ数年、年度の終わりに近い2月頃に上大岡駅近くで開いています。1年間を振り返り感謝の意を伝えると共に、諸先輩の方々の懐かしいお話をお聞きできる楽しい会となっております。平成28年度は、「友松」配布のお手伝いのために、8月に校外会員の方々数名がお集まりくださいました。

私も毎日が業務で忙しいため、なかなか友松会の仕事も滞りがちなのですが、会員の方々のこういったお申し出を心より嬉しく思っております。若い人にも参加を呼びかけ、支部総会・懇親会がよりよい出会いとなるよう努めていきたいです。